

關西大學

經濟論集

第 29 卷

昭和 54 年度

關西大學經濟學會

関西大学『経済論集』第29巻総目次

第1号(昭和54年4月)

論文

- 貨幣貸金率の伸縮性と雇用……………佐藤 真人 1～22ページ。
中立的税制の理論……………毛島 達雄 23～39ページ。

研究ノート

- 経営参加論考(2)……………西岡 孝男 41～56ページ。

書評

- G. M. ホームズ著 矢口孝次郎監訳『英・米比較経済史』
……………角山 栄 57～61ページ。

第2号(昭和54年6月)

論文

- パールマンおよびタフトとニュー・ディールまでの
アメリカの労働組合運動(下)
—アメリカ労働史論の研究(4)—……………小林 英夫 65～135ページ。
不均衡累積過程における利潤率と利子率……………佐藤 真人 137～148ページ。

資料紹介

- E. ポーソン『輸送と経済——18世紀イギリスの有料道路——』
……………鈴木 満 149～160ページ。

書評

- A. P. ジャクイミン, H. W. ド・ジョング著『ヨーロッパの産業組織』
……………安喜 博彦 161～168ページ。

第3号(昭和54年10月)

論文

- Piecewise Continuous な効用指標関数と
競争均衡解の存在……………神保 一郎 171～185ページ。

研究ノート

- 経営参加論考(3)……………西岡 孝男 187～204ページ。
価値統合にかんするノート……………春日 淳一 205～214ページ。

資料

「大正期経済関係翻訳書目録」について……………215～218ページ。

大正期経済関係翻訳書目録（Ⅰ）……………経商資料室 219～268ページ。

第4・5・6合併号（昭和55年1月）

論 文

コントロールと参加的管理体制

——参加のコンティンジェンシー理論に向けて——

……………奥田 幸助 271～297ページ。

社会主義国家の租税と税外収入……………佐藤 博 299～321ページ。

不確実性下における企業の最適賃金と雇用の決定

……………鵜飼 康東 323～342ページ。

資 料

大正期経済関係翻訳書目録（Ⅱ）……………経商資料室 343～391ページ。

THE KEIZAI RONSHU
THE ECONOMIC REVIEW
OF
KANSAI UNIVERSITY

VOLUME XXIX

1 9 7 9

THE ECONOMIC SOCIETY OF KANSAI UNIVERSITY
OSAKA, JAPAN